

平成 17 年 1 月 27 日

各 位

会社名 株式会社 タカラ  
代表者名 代表取締役社長 佐藤慶太  
(コード番号 7969 東証第 1 部)  
問合せ先  
常務執行役員財務部長 久保亮三  
(TEL.03 - 3603 - 2134)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 11 月 8 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	110,000	3,500	2,800
今回修正予想 (B)	100,000	9,600	10,500
増減額 (B - A)	10,000	6,100	7,700
増減率 (%)	9.1%	174.3%	275.0%
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 3 月期)	107,261	3,124	799

#### 2. 当期の個別業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	55,900	2,500	5,700
今回修正予想 (B)	47,000	7,500	14,000
増減額 (B - A)	8,900	5,000	8,300
増減率 (%)	15.9%	200.0%	145.6%
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 3 月期)	68,287	3,306	2,055

#### 3. 修正の理由

平成 16 年 11 月 8 日に開示しました平成 17 年 3 月期中間決算短信 (連結) 個別中間財務諸表の概要での通期業績予想数値では、下期期間業績は利益黒字化をはかる見込でしたが、玩具事業を中心として国内・海外でヒット商品一巡後のリードアイテムを市場に投入することができず売上が未達成となり、経常損失が大幅に増加しました。業績不振連結子会社「TAKARA U.S.A. CORPORATION」及び「(株)ジャパド」への投融資損失引当金を約 15 億円計上し、繰延税金資産を約 21 億円取崩すことにより当期純損失につきましても大幅な増加見込となりましたので、通期業績予想を修正いたします。

**【業績等の予想に関する注意事項】**

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上